

町狭若

地方創生交付金申請へ

縁結び事業と国際シンポ

若狭町は十五日、町議会 全員協議会で、町内の三方 五湖周辺を出会いと「縁結

化し、新たな取り組みにつ
なげていく。(米田怜央)

びの場」に仕立てるなど二 事業、最大八千万円の地方 創生加速化交付金を国に申 請する方針を示した。三月 の補正予算案に計上する予 定。交付金は先駆性があり、 これまでの地方創生効果を 一層高める取り組みが対象 となる。市区町村の場合、 一事業四千万円が上限で、 同町は二事業を十七日まで に申請する。合否は三月中 旬に決定する。

縁結びの場は、同町のレ インポーライン山頂公園が 「恋人の聖地」に指定され ていることを受けての事業 計画。民間企業と連携し て、エリアでのウエディン グプランやイベントの企 画、外国人向けの周遊コー スの設定などをする。

もう一件は、三月に開く 発酵食の国際シンポジウム を引き継ぎ、一六年度も発 酵食PRのイベント等をす る事業計画。国内外の食ア ドバイザーたちと連携を強